

みやま蔵王三十六景

秋の爛々ドライブコース



時期	コース名	移動方法	起点
9月~11月	秋の爛々コース (ひまわり、なし収穫)	自動車	4号線 榎木大橋起点

移動時間

36
館矢間ひまわり畑
(丸森町)

2
北白川
(白石市)

16
塩沢大
山・栗樹
園地
(蔵王町)

26
宮城原ク
レー射撃
場
(村田町)

33
みちのく
社の湖畔
公園
(川崎町)

最高地点
村田イ
ンター
まで

40分

40分

30分

20分

15分

30分

産物直売所等			体験農園等 (動物ふれあい含む)	温泉
角田市 菜っぱ 市 (角田市)	まるな か果実 加工所 (蔵王町)	村田町 物産交 流セン ター (川崎町)	ベコ屋 の洋 ちゃん (川崎町)	佐藤農園 (なし収 穫体験) (蔵王町)
				みちのく 湖畔公 園内 (川崎町)
				蔵王温泉・ 湯野温泉 (蔵 王町) 谷山温泉 (村 田町) 常盤温泉・赤 湯温泉 (川崎 町)
				9月~10月

秋晴れの日、青い空の下、蔵王連峰をバックに空に向かって咲く花々を愛でるコースを御案内します。

国道349号の丸森町館矢間付近を阿武隈川方面に入った「館矢間ひまわり畑」。地元の方が地域活性化に向け、牛の飼料を作付けする畑を借りての秋咲きひまわりは、地域の顔として定着しました。9月15日頃に咲きそろうように種まきがされています。

丸森町内では、ちょうど同じ頃、国道349号を相馬方面に向かう途中の大内地区でも水田を利用した秋咲きのひまわりが楽しめます。

東白石駅から北東に約1kmの県道白石祭田線 内観踏切付近より北に農道に入った水田地帯の「北白川」。平成15年にはコスモスが植えられ人々の目を惹かせてくれた水田に平成16年からはそばが植えられ、清楚な白い花がコスモスとは違った美しさを感じさせてくれます。この付近には今は使われなくなった東北本線のトンネルがあり、一部の鉄道ファンの間では有名なスポットとのこと。そばの花と蔵王、列車のマッチングも写真家にはおもしろい被写体かも知れません。

宮城県内一のなし産地、蔵王町の一翼を担う「塩沢・大山果樹園地」。4月下旬~5月上旬のゴールデンウィークの頃は、斜面一面のなしの白い花と点在するピンクの桃の花が見るものを圧倒しますが、秋にはたわわに実ったなしの実を間近で見ることが出来ます。近くの農家の庭先ではもぎたてのなしを買うことも出来ます。

村田から川崎に向かう県道亘理大河原川崎線を標識にしたがい折れ栗林を向けると「宮城県クレー射撃場」があります。駐車場からは、見渡す限りの大根畑とその向こうに横たわる蔵王連峰をながめることができます。

最後に「みちのく社の湖畔公園」へ。花壇に咲き誇る様々な花々の中に、秋の花の代表格 萩やコスモスも咲いています。広々とした公園内には、様々なスペースが広がり、秋の風を爽やかに広場や復元された古民家でくつろぐなど、思い思いのひとときをお過ごしください。

山南に咲き誇る花々に囲まれこんな1日で、心と体をリフレッシュしてはいかがでしょうか。